

SAKURA CAMP 2018

ベラルーシ新体操ナショナルチーム事前合宿 2018.7.25～30



1_意見交換会でベラルーシ選手団と握手を交わす鈴木大臣(右) 2_7月27日にホワイトキューブ前で選手団を歓迎する山田市長とキューブ新体操教室の生徒たち 3_演技会終了後に選手団で記念撮影 4_7月25日、市役所を訪れた選手団へ菊地正昭副市長から記念Tシャツのプレゼント

7月29日、ホワイトキューブアリーナで、ベラルーシ共和国新体操ナショナルチームによる「公開演技会」が行われました。この演技会は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた同国新体操ナショナルチームの事前合宿「SAKURA CAMP 2018」の一環として開催。同国選手団は、7月25日から30日までの期間来白し、練習会や交流会などを行いました。演技会では、同国選手が個人演技や団体演技を披露。ホワイトキューブ新体操教室や高校総体宮城県代表、仙台大学女子新体操競技部の選手たちも演技を披露し花を添えました。会場には市民など約1,200人が来場し、世界トップクラスの選手の華麗な演技を堪能していました。この日は、鈴木俊一(東京オリンピック)競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣が演技会を視察。開会式の前に開かれた同国選手団との意見交換会で、鈴木大臣は「皆さんが最高のパフォーマンスをできるような準備します」と約束したほか、日本の暑さ対策などについて意見交換を行いました。



ベラルーシ共和国 新体操ナショナルチーム公開演技会

ホワイトキューブで1,200人の観衆を魅了!



3 Shiroishi_H30.9



2 Shiroishi_H30.9